



## 消雪情報

今年の冬期間はまとまった降雪が少なく、平年より積雪が少ない状況となっています。南魚沼地域振興局の消雪予報（令和5年2月28日時点）によると南魚沼市（城内地区）は3月31日（平年－8日）、湯沢町は3月29日（平年－10日）に消雪が見込まれています。また、新潟地方気象台（令和5年3月2日発表）によると、暖かい空気に覆われやすいため、向こう1か月の気温は、平年より高い予報です。

## 稲作技術情報

## 令和5年産米の生産に向けて

令和4年産米は、コシヒカリ一等米比率89.5%（12月31日現在）と2年続けて高品質米の生産が行われました。令和5年産米においては、品質の維持と収量の高位安定化を目指した基本技術の徹底に取り組みましょう。

## 令和5年産米の生産に向けた重点対策

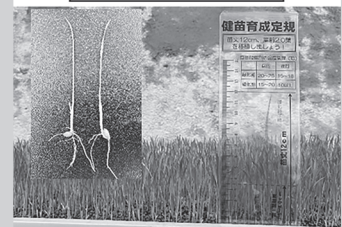
～ 品質の維持と収量の高位安定化に向けた基本技術の徹底 ～

- ① ケイ酸・有機質（堆肥）の施用による土づくりの継続
- ② 健苗育成による初期生育の確保
- ③ 生育に応じた中干しによる良質茎・適正籾数の確保
- ④ 生育に応じた穂肥施用の徹底
- ⑤ 登熟期の適切な水管理の徹底
- ⑥ 適期刈り取りの徹底

## 過去のLINE配信例

適期に被覆資材を剥がして健苗を育成しましょう！  
※除覆のタイミング：第一葉鞘長3.5cm～4.0cm

## 被覆資材除覆適期



- 5月上旬に田植えを行った圃場では、30日が経過し中干し開始適期を迎えています。遅れずに中干しを開始してください。
- 5月中～下旬に田植えを行った圃場では、分けつの発生は緩慢傾向となっています。田植え後25日頃に茎数を確認し、生育量が確保された圃場から中干しを開始しましょう。



16本/株  
中干し開始適期です！



21本/株  
直ちに中干しを開始しましょう！

JAみなみ魚沼 営農部  
LINE登録者募集!!

配信例のようにLINEを活用して令和5年産米の生産に向けた重点対策をより具体的にお伝えします!!

品質・収量の高位安定化を図るため、作業の「適期」をよりタイムリーに配信していきますので、是非ご活用ください。

QRより登録をお待ちしております。



JAでは、メールによる営農情報の提供を行って参りましたが、各携帯電話会社におけるスマートフォンへの全面的な移行が進んでいくことから、メールによる営農情報の配信は、令和6年1月をもって終了させて頂くことになりました。令和6年1月以降はスマートフォンアプリ「LINE」にて営農情報の配信を行って参りますので、何卒ご登録をお願い申し上げます。



JAみなみ魚沼  
営農部 LINE QR

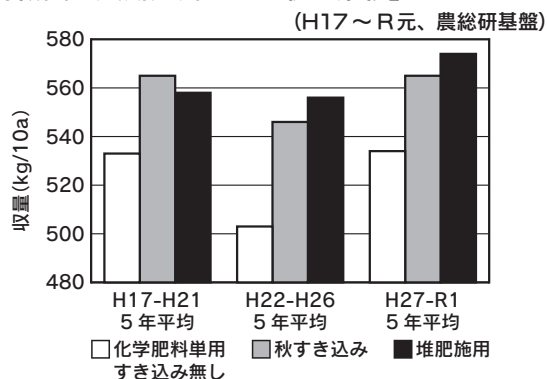
# ～基本技術『土づくり』の継続～

異常気象に備えた丈夫な稲づくりのため、ケイ酸と有機質（堆肥）を併用した土づくりを行いましょう。

## 1. ケイ酸・有機質（堆肥）の施用による土づくりの継続

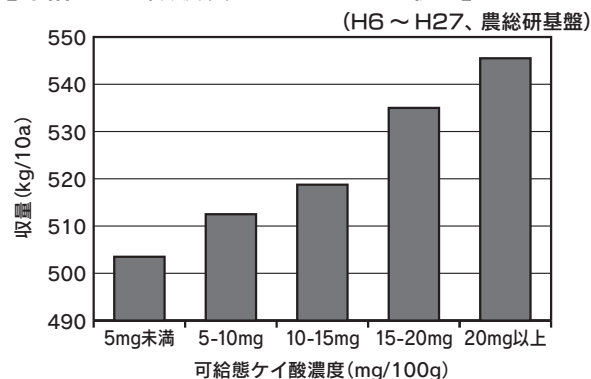
気象変動の大きい近年においては、稲体の健全化がもっとも重要となります。ケイ酸は葉茎を丈夫にするなど気象変動への抵抗力が向上する効果が期待でき、有機質は地力向上やケイ酸との併用により稲体の抵抗力を高める効果が期待できます。当地域はケイ酸が不足傾向にあるため、有機質（堆肥など）との併用により品質の維持と収量の高位安定化を図りましょう。

【有機質の長期連用による収量推移】



堆肥、稲わらの秋すきこみなど有機質を長期連用すると収量が増加、安定します。

【可給態ケイ酸濃度とコシヒカリの収量】



可給態ケイ酸濃度が高い圃場では、収量も安定して高い傾向です。

## 2. 土づくりのおすすめケイ酸肥料

肥料名	保証成分量% (他含有成分量%)	施用量の目安 (10a 当り)	使用時期	特 徴
越後の輝き ソイル米スター	リン酸:1 カリ:7 アルカリ:23 ケイ酸:30 苦土:2	30 kg	耕起前 全面散布	水稻が吸収しやすいケイ酸を含む。15kg/袋のため、取り扱いしやすい。
けい酸加里 プレミア 34	カリ:20 ケイ酸:34 苦土:4 ホウ素:0.1 (鉄:2～5 アルカリ分:7～12)	40～60 kg		ケイ酸分を豊富に含み、また含まれるカリは緩効性のため効率よく吸収される。
スーパーシリカ プレミアム	ケイ酸:30 アルカリ分:40 苦土:2 (リン酸:2.7 マンガン・鉄分:微量要素)	60～100 kg		高溶出のケイ酸を含有しているため効率よくケイ酸を投入できる。

# ～健苗育成に向けて～

## 1. 作業計画目安

令和5年産米生産に向け春作業がスタートします。健苗を適期に移植できるように移植日に合わせて、育苗計画を立てましょう。また、田植えが5日以上かかる場合は、段播きを実施し健苗育成に努めましょう。

※段播きとは、浸種、播種を田植え時期に合わせて数回に分けて行うこと。

## 令和5年産 健苗計画カレンダー

【作業日数 塩水選：1日 種子消毒：1日 浸種：12日 催芽：2日 播種：1日 育苗：20日】

移植日	4 月																														5 月	
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	1	2
	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火
① 5月 7～8日	①塩水選	①種子消毒	①浸種												①催芽	①播種																
② 5月 14～15日								②塩水選	②種子消毒	②浸種												②催芽	②播種									
③ 5月 21～22日															③塩水選	③種子消毒	③浸種												③催芽	③播種		

①は5月7日～8日に移植予定    ②は5月14日～15日に移植予定    ③は5月21日～22日に移植予定

## 【稚苗育苗様式別の日数目安】

育苗様式		育苗日数	催芽期間	浸種期間	浸種から田植えまでの日数
ハウス	加温	18～23日	2日	12日	
	無加温	20～25日	2日	12日	32～37日
露地プール	加温	22～27日	2日	12日	34～39日
	無加温	25～30日	2日	12日	36～41日
					39～44日

※無加温や露地プールの場合、天候に左右されやすいため、気温が高くなる4月20日以降の播種をおすすめします。

## 2. 塩水選～催芽

### ●塩水選

塩水選は充実した種粉を選別するために行います。塩水に種粉を入れた後に棒などでかき混ぜ、底に沈んだ充実した種粉を使用してください。 ※塩水選後は、種粉をよく水洗いしてください。

【塩水の作り方：水10ℓ当たりの食塩】

区 分	水の量	食塩の量
うるち（比重1.13）	10 ℓ	1.9 kg
もち（比重1.08）		1.1 kg

### ●種子消毒

近年、育苗期に褐条病等の種子伝染病害が散見されます。種子消毒により確実に防除を行いましょう。

#### (1) テクリードCフロアブル

ばか苗病、いもち病、もみ枯細菌病、褐条病等に適用のある薬剤です。消毒後は水洗いせず浸種を行ってください。

薬 剤	使用時期	処理方法	適用病害名
テクリードC フロアブル	浸種前	200倍液・24時間浸漬	もみ枯細菌病、苗立枯細菌病、 褐条病、ばか苗病、いもち病等
		20倍液・10分間浸漬	
		原液を粉1kg当たり5ml塗抹（原液の場合）	

#### (2) タフブロック

ばか苗病、いもち病、もみ枯細菌病、褐条病等に適用のある微生物農薬です。水換えは必要に応じて行いますが、効果を安定させるために静かにゆっくり行いましょう。

薬 剤	使用時期	処理方法	適用病害名
タフブロック	催芽時	200倍液・24時間浸漬	褐条病、ばか苗病、いもち病、 苗立枯細菌病、もみ枯細菌病等
	催芽前	200倍液・24～48時間浸漬	

※タフブロックを使用する場合は、ダコニール剤との併用は行わないでください。

【薬剤使用量の目安（テクリードCフロアブル・タフブロック）】

種粉の量	水の量	200倍液	20倍液
5kg	10ℓ	50（ml・g）	500（ml・g）
10kg	20ℓ	100（ml・g）	1,000（ml・g）
25kg	50ℓ	250（ml・g）	2,500（ml・g）

#### (3) 温湯消毒

温湯消毒単独では、特にばか苗病や褐条病に対する効果が著しく劣るため、防除効果の期待できる温湯消毒とタフブロックの体系処理を検討しましょう。

使用時期	処理方法	注 意 点
浸種前	処理温度 60℃ 処理時間 10分	効果の安定と発芽率の低下を防ぐため、処理温度は60℃、処理時間は10分を厳守し、温湯消毒後は速やかに清水で冷却してください。消毒後～浸種までに時間が空くと種子に雑菌が付着する恐れがあるため、消毒後は早めに浸種に移りましょう。 ※温湯消毒後やむを得ず保存する場合は、十分に乾燥させて冷暗所で保存してください。

## ●浸種

種粉 1kg に対して水約 3.5ℓ の割合の水量で行い発芽率低下防止の為、**浸種開始 24 時間は水温 10 ～ 15℃ を確保し積算温度 100 ～ 120℃ (10 ～ 12 日) を目安に行いましょう。**薬剤消毒を行う場合は、効果を高めるために前半の 4 日間は水を取り替えず、その後水の更新は 2 ～ 3 日に 1 回行いましょう。水の更新の際には、併せてネット内の種粉を混ぜ、ネットの天地返しを行ってください。また温湯消毒のみの場合は、雑菌を繁殖させないためにこまめな水の更新を行ってください。

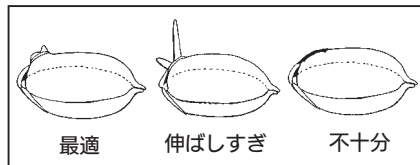
## ●催芽

水温 30℃ で 24 ～ 48 時間を目安に行いましょう。催芽ムラは播種ムラや出芽ムラなどにつながるため、催芽終了は必ず発芽状態を確認してください。また、水温が 30℃ を超えると細菌性病害の発生が助長されるため、注意しましょう。

### 【最適な催芽粉】



### 【ハトムネ状態の図】



**お願い!!**

種子消毒等の残液、廃液処理及び、容器・器具の使用は周辺環境に配慮し、適切に行ってください。

## 3. 床土・覆土の準備、病害対策

### ●床土・覆土をご自身で混和される場合

分類	資材名	1袋の量	1袋で出来る箱数	1箱当り
床土	川西床土又は 育苗床土（ホーネンス）	20kg	8箱	2.5ℓ（約 2.5kg）
覆土			16箱	1.25ℓ（約 1.2kg）
床土 混和	ピートモス	50ℓ	62箱	0.8ℓ（4.5合）
	稚苗用苗代配合	10kg	330箱 ～ 400箱	25 ～ 30g

### ●ホーネンス培土を使用される場合

分類	資材名	1袋の量	1袋で出来る箱数	1箱当り
床土	ホーネンス培土 1号または ホーネンス培土 1号 Si	20kg	7箱	2.8kg（N：1.3g）
覆土	川西床土または 育苗床土（ホーネンス）	20kg	16箱	1.2kg

※培土にはすでに肥料、ピートモスが混和されています。

### ●細菌性病害対策

分類	資材名	容量	1袋で出来る箱数	1箱当り
覆土前	カスミン粒剤	3kg	150箱～ 200箱	15 ～ 20g
播種後 覆土前	カスミン液剤	500ml	40箱～ 80箱	50ml - 4 ～ 8 倍液

### ●苗立枯病（カビ）対策

分類	資材名	容量	1袋で出来る箱数	1箱当り
育苗箱 全体	ナエファイン粉剤	1kg	125箱～ 165箱	6 ～ 8g
	タチガレエースM粉剤	1kg	125箱～ 165箱	6 ～ 8g
播種時 灌注	ナエファインフロアブル	250ml	500箱	0.5ℓ～1ℓ - 1000～ 2000 倍液
	タチガレエースM液剤	500ml	500箱	1ℓ - 1000 倍液

※ナエファインは3種類の苗立枯病菌（ピシウム、フザリウム、リゾープス）に適用があります。



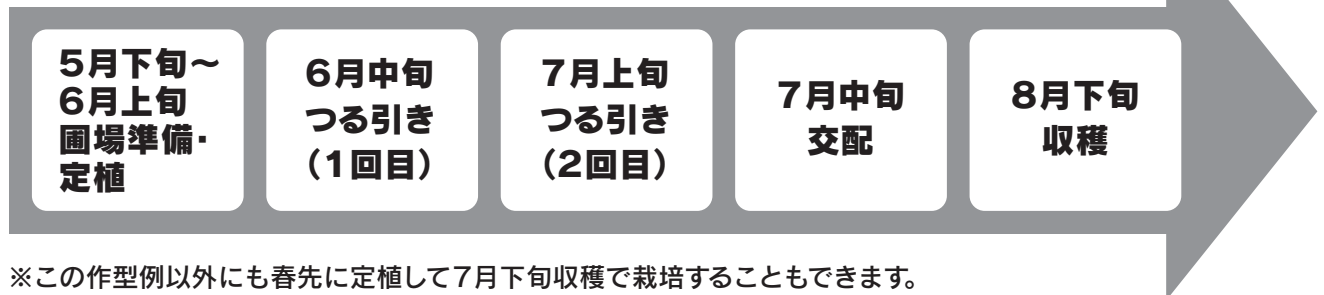
# 八色西瓜栽培 新規生産者募集

八色西瓜生産組合では、西瓜栽培に取り組む新規生産者を大募集しています。

「水稲プラス園芸品目」で農業生産を拡大!!

南魚沼地域で「西瓜」は、水稲作業と比較的相性がよく収支的に魅力のある品目です。しかし、全国的に西瓜は減産傾向で推移しています。「八色西瓜」は出荷時期が最需要となっており、販売先からも毎年増産を求められています。近年は、複合経営による経営の安定化と「**露地で儲かる品目**」という位置づけで稲作経営体へ推進し、新規参入者も栽培期間中の講習会やフォロー体制により増加傾向にあります（R4年度：新規導入実績5名）。

## ●6月定植つる引き栽培作型



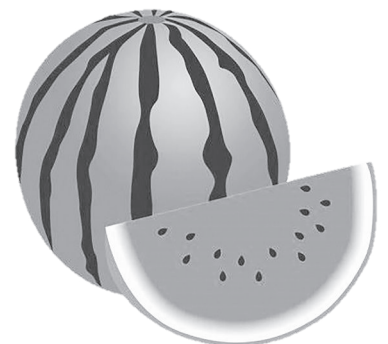
## ●10a あたり収支見込（上記、作型の場合）

### ●1年目

収 量	500玉	2玉/株×250株
収 入	800,000円	販売金額 + 出荷奨励金
費 用	300,000円	種苗費、資材費、光熱費など
出荷経費	150,000円	出荷手数料、運賃など
所 得	<b>350,000円</b>	

### ●2年目以降

収 量	660玉	3玉/株×220株
収 入	1,100,000円	販売金額 + 出荷奨励金
費 用	300,000円	種苗費、資材費、光熱費など
出荷経費	200,000円	出荷手数料、運賃など
所 得	<b>600,000円</b>	



西瓜栽培に興味のある方は下記までお問い合わせください。

**JAみなみ魚沼 営農部園芸畜産課**  
Tel 782-1171(塩沢)・777-3180(大和)

## ～ J A からのお知らせ～

### アグリセンターからのお知らせ

#### 【営業時間のお知らせ】

◇大和店・六日町店・しおざわ店

	3月1日～31日	4月1日～7月31日
営業時間	8:30～17:30	月～金 8:00～18:00 土日・祝日 8:30～17:30
定休日	土日・祝日	なし

◇湯沢店

	3月1日～31日	4月1日～10月31日
営業時間	8:30～17:30	月～金 8:30～17:30 土曜 8:30～12:00
定休日	土日・祝日	日曜・祝日

### 令和5年度「にいがた農業応援ファンド」募集のご案内

J A グループでは、園芸生産者の規模拡大や園芸生産への新規取り組み等を実践する際に要する費用の一部を助成します。

#### ●1億円園芸産地チャレンジ事業【助成率 50%、上限 50 万円】

「産地育成計画」を策定している園芸産地において、園芸生産の規模拡大や新規取組等を実践する際に要する費用の一部を助成します。

#### ●園芸生産拡大支援事業【助成率 30%、上限 30 万円】

園芸生産の規模拡大や新たに園芸生産に取り組む担い手に対して、その取り組みに要する費用の一部を助成します。

#### ●農業イノベーション応援事業【助成率 50%、上限 50 万円】

農水省の「みどりの食料システム戦略」等に掲げるスマート農業等の導入による労働生産性の向上、または生産現場における環境負荷軽減に繋がる取り組みに要する費用の一部を助成します。（園芸以外（水稻等）も対象とします）

#### ●新規・親元就農応援事業【1事業対象者あたり1回のみ、20 万円】

【新規就農応援事業】 新潟県内において、営農を今後も継続する（または、実施期間中に就農する）見込みである認定新規就農者や農業経営改善計画認定者等に対し、営農費用の一部を助成します。

【親元就農応援事業】 農業に従事する意欲を有して新たに親元で就農を開始する子（孫を含む）またはその配偶者を持つ農業者（個人および法人）に対し、その営農費用の一部を助成します。

申請期間 令和5年4月1日～令和5年6月30日

詳しい内容やお申込みにつきましては、営農指導課までお問い合わせください。

令和5年度は  
新たにメニューが  
追加されています！

予告

次回の J A みなみ魚沼営農情報誌あぜみちは、以下の通りです。

- ・稲作…播種～育苗管理
- ・園芸…連作障害対策

ご不明な点がございましたら、J A みなみ魚沼営農指導課  
(アグリセンター大和 : Tel 777-3786 しおざわ基幹センター : Tel 782-1171)  
までお問い合わせください。